

倉本建築株式会社様が「SDGs宣言書」を策定されました！
 ～「とうほうSDGsサポートサービス」による「SDGs宣言書」策定支援～

東邦銀行（頭取 佐藤 稔）は、お客さまのSDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）に関する取組みを支援するため、「とうほうSDGsサポートサービス（以下、本サービスとします）」をご提供しております。

この度、本サービスの利用を通じ、倉本建築株式会社様が「SDGs宣言書」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本サービスは、対話を通してお客さまのSDGsへの取組状況の確認と、経営課題の見える化を行うことで、お客さまの課題解決に向けた具体的な取組みをサポートしております。

また、診断結果に基づく「SDGs宣言書」の作成により、お客さまの特色ある取組みを発信するとともに、社会全体でのSDGsの機運も高めております。

当行では、引続きお客さまのニーズに応じたサービスを提供し、お客さまの成長・発展、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

発行企業	倉本建築株式会社
代表者	代表取締役 倉本 文夫
所在地	福島県会津若松市幕内南町8-3
事業内容	建設業
企業概要	<p>当社は福島県会津若松市を中心に一般住宅や神社仏閣の建築・修繕を行っております。</p> <p>経営理念「伝統...それは受け継がれてゆくもの...」を掲げ、伝統を守るとともに、DXを活用し、新たな伝統づくりも行っております。</p> <p>これまで培ってきた技術を活かし、持続可能な社会の実現に向けた企業活動を行ってまいります。</p>



宣言書を手にする倉本社長



東邦銀行グループでは、『サステナビリティ宣言』を制定し、グループ全体で地域経済の活性化や社会的課題の解決に向けた取組みを通して“地域社会に貢献する会社へ”を目指しています。



SDGs宣言書

2025年2月1日

倉本建築 株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた取組みを以下の通り宣言します。

カテゴリ	テーマ	具体的な取組み	SDGsゴール
人権・労働	技術を伝承させる 人材育成	○技術を伝承させていくのは人の力となります。建築技術のスキルアップのため訓練校へ派遣、資格取得等をサポートするとともに、人間力の育成を行っております。	4 質の高い教育を みんなに 8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくらう
環境	廃棄物の削減 脱炭素・省エネ	○廃棄物削減に向けて、端材の再利用・再活用を行っております。 ○省エネやグリーンエネルギーを活用した設備の導入を行っております。	11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に 具体的な対策を
内部管理 組織体制	経営理念 DXの推進	経営理念「伝統...それは受け継がれてゆくもの...」 ○伝統を守り、次世代に繋いでいくとともに、DXを活用し新たな伝統づくりも行っております。	8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくらう 11 住み続けられる まちづくりを 17 パートナシップで 目標を達成しよう
製品 サービス	環境配慮設計 寺社建築の技術継承	○木との会話を大切にし、木の性格を生かした、木のぬくもりを感じる家づくり、そして、長く住み続けられる家づくりを行っております。 ○培ってきた寺社建築の技術を、未来へ継承していくことを当社の使命とし、今後も企業活動を行ってまいります。	8 働きがいも 経済成長も 9 産業と技術革新の 基盤をつくらう 11 住み続けられる まちづくりを 12 つくる責任 つかう責任
社会貢献 地域貢献	地域経済の活性化 地域づくり	○就業体験や、子ども木工教室等を通して、建築における人材育成の場を提供しております。 ○地元の防災・防犯活動に協力するとともに、美化活動も行っております。	4 質の高い教育を みんなに 8 働きがいも 経済成長も 11 住み続けられる まちづくりを 13 気候変動に 具体的な対策を

SDGsとは

「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」の略称です。2015年9月、国連の「持続可能な開発のための2030アジェンダ」で設定された、2030年を期限とする17のゴール(目標)と169のターゲットのことです。2030年までに、あらゆる貧困に終止符を打ち、不平等を是正し、気候変動に対処するなど「誰一人置き去りにしない」ための取組みを掲げています。